

宇治情報

No.110

(体験集通算 460号)

宝 蔵

全き神の子を生きる

生長の家宇治別格本山 練成部次長

清 水 志 郎

宝蔵会の神の子の皆様ありがとうございます。日頃より、皆様からの多大なご愛念を賜り、魂の法悦に満たされた道場生活を送らせて戴いておりますことを心より感謝申し上げます。さらに御恩返しのご想いを深め精進して参ります。

先日、ある参拝者の方が来られて、「私の尊敬する姉が痴呆症になり、昔の優しくて家族想いだった素晴らしい姉の姿が全く消えてしまいました。私はどうやって姉に向き合ったら良いのでしょうか?」と、こんな質問をされて来られました。私はその時、総裁谷口雅宣先生が



ご発表くださった『自然と人間の大調和を観ずる祈り』の一節「すべてが一体であり生かし合う」実相を見ず、

「個」が実在であり、世界の中心と見るのは迷妄である。「現象の不幸を表した人々は、(中略)我々の良心であり、神の子の本性の代弁者であり、観世音菩薩である」。この祈りの御言葉をお伝えし、「お姉さまの御姿は、決してお姉さま個人の迷いの姿ではなく、家族の業の流転の姿でもなく、そのまま尊い神の子としての救いに捧げる御姿であり、すべてを愛の解放に導き、ご家族をそして世界をお護りくださっている愛の悟りの靈光なのです。ただただ、今までと同様に尊敬されているお姉さまとして、生命礼拝・感謝合掌されたらよろしいと思います」と、お伝えさせていただきました。

そうしますと、その方の表情が、パアッと明るくなられて、「神の子の光は永遠なのです」と、悦ばれてお帰りになされました。ウクライナやガザの紛争地域の方々、今回の能登半島地震の被災地の方々についても、同胞の想いを起こし慈愛の実践をし(次頁に続く)

今年最後の大神心のための「一日講話」に参加し、浄心行を受けさせていただきました。

いつもご指導いただいております講師の方々の「人間神の子」の真理を、色々の方向から熱心に教えていただき

W. O (70代) (女性)

「ご先祖と共に悦びの一日講話」

体験感想文

り最寄りの交番に行ったのですがパトロール中で誰もいない。「やっぱりダメか」とまた絶望しました。警察署への直通電話があったので、一応ダメ元で電話してみました。すると、なんと妻の落としたスマホが既に警察署の方に落として物として届けられているという事でした。実際には妻は店を出てすぐの所でスマホを落として、それを拾った親切な通行人の方が急いで警察署に

届けてくださっていたのでした。本当は親切な人しかいなかったのです。スマホを盗むような悪い人は私の心の中にしかない。私が勝手にこの世界が愛のないものだと思い込んでいただけだったので。この事件で自分の心の傾向を反省しました。神の創り給うた実相を観じて信じて生きていきたいと思えます。

有難うございます。自分一人の力で生きていくのではない。両親↓祖父母↓ご先祖↓神の生命に繋がって今ここに生きている。私達は自分の魂の生長のために、最も早く容易で適切な環境の両親を自ら選んで生まれてきたという話を聴きました。

私の父は酒飲みで、母は身体が弱く、具合が悪くとよく寝ていました。ある



時、「奥さん病気がかりしておられるのならこの本読んでらいいわ」と勧められて、父が『生長の家』誌をもらってきました。母は「本を読んで病気が治るのなら医者はいらん」と言っているながら、毎月来る『生長の家』誌を読んでいたようです。

しばらく経って母は「家庭問題を解決しなければ帰らない」と、強い決意で飛田給の練成会を受けました。そして、数々の体験を頂いて帰ってからは生長の家の教えを真剣に学ぶようになりました。講話を聴いてきては、夕食の時に私達子供に話してくれました。

私が十二才くらいの頃だったと思います。私は『甘露の法雨』の中の「父母に感謝し得ない者は神の心になわぬ」の言葉が心に引つ掛かり、そうであれば、私はだめだ、と前に進めない気持ちになったものです。

でも生長の家をずっと (7頁に続く)

2月【ご先祖と共に喜びの一日講話プログラム】〈会場：大講堂〉

聴講希望者は、三密を避け感染防止対策を行った上、40名まで参加できます。

日付・曜日	日付・曜日	時 間	講話 及び 行	講 師	テキスト
2日(金)～4日(日)の間【短期練成会】を開催いたします					
10日 土	神と偲に生きる	10:20～11:05	開会の祈り・神の護りは完全である	清水 志郎	「日時計主義とは何か?」希望を叶える365章
		11:15～12:00	生長の家の祈り～神想観は素晴らしい～	阿部 秀輝	「日時計主義とは何か?」希望を叶える365章
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:45	御心に叶う願いは、必ず成就する	新宮 一	「日時計主義とは何か?」希望を叶える365章
		14:00～14:45	神と偲に生きる幸せ	樺本 一子	「日時計主義とは何か?」希望を叶える365章
		14:45～15:20	「神を讃える神想観」実修・閉会の祈り	樺本 一子	
11日 日	あなたには無限の力がある	10:20～11:05	開会の祈り・人間は肉体ではない、神の子である!	岡田 浩二	「日時計主義とは何か?」希望を叶える365章
		11:15～12:00	無限の力を自覚するには	千羽 真平	「日時計主義とは何か?」希望を叶える365章
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:45	魂を解放し、神の子を伸び伸び生きよ	樺本 一子	「日時計主義とは何か?」希望を叶える365章
		14:00～14:45	「制限無し」の幸せが待っている	清水 志郎	「日時計主義とは何か?」希望を叶える365章
		14:45～15:20	「実相圓滿誦行」実修・閉会の祈り	清水 志郎	
17日 土	「浄心行」	10:20～11:05	開会の祈り・神の子に罪はない	樺本 一子	「万物調和六章経」伸びゆく日々言葉
		11:15～12:00	光を当てたとき、闇は消える～浄心行について～	千羽 真平	新しい文明を築こう・中巻
		12:00～13:15	昼食・休憩・浄心行用紙記載		昼食希望の方はご予約ください
		13:15～13:30	体験談	千羽 涼子	
		13:30～14:15	父母の愛に導かれて	岡田 浩二	「万物調和六章経」伸びゆく日々言葉
		14:25～15:40	「浄心行」・閉会の祈り	鶴岡 俊光	
18日 日	感謝から幸せが始まる	10:20～11:05	開会の祈り・光り輝く神の子のあなた	岡田 浩二	「万物調和六章経」伸びゆく日々言葉
		11:15～12:00	天地一切のものに感謝するには	樺本 一子	「万物調和六章経」伸びゆく日々言葉
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:45	感謝から幸せが始まる	清水 志郎	「万物調和六章経」伸びゆく日々言葉
		14:00～14:45	輝く未来が待っている	岡田 伊都子	「万物調和六章経」伸びゆく日々言葉
		14:45～15:20	「感謝誦行」実修・閉会の祈り	岡田 伊都子	
24日 土	祈り合いの神想観	10:20～11:05	開会の祈り・神の子“そのまま”のあなたが一番!	岡田 浩二	「日々祈り」『夢の地平線』
		11:15～12:00	常に祈りと共に	新宮 一	「日々祈り」『夢の地平線』
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:15	体験談	監物 恵介	
		13:15～14:00	救われ満みの人生	樺本 一子	「日々祈り」『夢の地平線』
		14:15～15:00	真の祈りは必ず叶えられる	清水 志郎	「日々祈り」『夢の地平線』
		15:00～15:35	「祈り合いの神想観」実修・閉会の祈り	清水 志郎	
25日 日	天地一切のものと和解する	10:20～11:05	開会の祈り・ただ“神”と“神の子”のみの世界	清水 志郎	「日々祈り」『夢の地平線』
		11:15～12:00	どんな境遇でも魂を磨くための砥石	小野 大作	「日々祈り」『夢の地平線』
		12:00～13:00	昼食・休憩		昼食希望の方はご予約ください
		13:00～13:15	体験談	高 千穂	
		13:15～14:00	心から救したとき、自分が救われる	岡田 伊都子	「日々祈り」『夢の地平線』
		14:15～15:00	全ての生命に祝福礼拝 ～神・自然・人間の大調和に向けて～	岡田 浩二	「日々祈り」『夢の地平線』
		15:00～15:55	「四無量心を行する神想観」・閉会の祈り	岡田 浩二	聖経「甘露の法雨」『万物調和六章経』

◆会場内での注意事項

・座席はソーシャルディスタンスを保っておりますので、椅子の移動はご遠慮ください。 ・至近距離、大声での会話はしないでください。

◆食堂使用時の注意事項

・マイ箸・マイボトルをご持参ください。 ・1テーブルに1名ずつ座り、同方向を向いて食事をしてください。





「ご先祖と共に悦びの一日講話」聴講にぜひお越しください

◆お申し込み方法

- ・申し込みフォーム(Facebook及びホームページ、右のURLから入れます)にて、必要事項を入力していただくか、練成部へのお電話(0774-21-2153)にてお申し込みください。

※先着40名まで。申し込みは参加前日までの締め切りとなっております。



申込フォーム
QRコード

◆奉納金

大人 1,500円 / 子供(3~12歳) 750円

◆以下の症状に該当する方は参加不可となります

- ・体温37.5度以上の方 ・咳が出る等体調不良の方
- ※受付時に検温を実施いたします。

◆参加に当たっての主な注意事項

- ・本山内ではマスク着用を推奨しております。
- ・トイレ使用後は石鹸で手洗いをしてください。
- ・受付、食堂、会場、トイレ等の出入りの際は、手をアルコール消毒してください。
- ・ソーシャルディスタンス(約m)を護り、握手やハグ等の身体的接触は避けてください。



土日講話参加者の宿泊を 受付いたします

◆受付対象者

- ・土日両日参加し、全講話を受講予定の方

◆料金

4,500円 + 土日の昼食代(ご随意)

(4,500円の内訳は《講話参加費2日分=3,000円》+《参籠費(一泊食事付)=1,500円です)

◆申し込み方法等

- ・宿泊2日前の木曜日の17時までに、お電話(練成部：0774-21-2153)により、予約手続きをしてください。
- ・土曜日の夜一泊のみ宿泊できます(金曜日からの宿泊はできません)。

※ご相談がありましたら練成部までご連絡ください。



★京阪宇治駅・JR宇治駅への出迎いのバスの案内

- ・出発時間：京阪宇治駅 9:45発、JR宇治駅 9:55発
- ・集合場所：各駅ロータリー(JR宇治駅は東側ロータリーとなります)
- ・出迎いは上記時間の一回のみであり、時間となりましたら出発します。

ご希望の方は出発時間までに集合場所に来ていただくようお願いいたします。

(※道路の混雑具合等の理由で、バスが予定時間より遅れる可能性もございます。ご理解のほどよろしくお願ひ申し上げます。)



【宇治別格本山 第610回 神性開発 短期練成会 プログラム】会場:大講堂

3/1 (金)	3/2 (土)	3/3 (日)
<p>☆予約制となります。(当日の参加はできません)</p> <p>・日帰り参加のお申し込みは、参加前日の17時まで</p> <p>・宿泊のお申し込みは、2月29日(木) 17時まで</p> <p>お申し込みは、9時20分〜17時の間、お電話 (練成部)075-751-1111(五)として たてかきお申し込みください。</p> <p>※宿泊者が増えた場合は人数制限を設けて頂戴 いたします。</p> <p>申す所、</p>	<p>4:45 起床</p> <p>5:05 早朝行事 先導・未定 聖経「甘露の法雨」 『日々の祈り』『聖歌歌詞集』</p> <p>6:30 感謝行(15分)</p> <p>6:45 朝食・休憩 (食堂は6:45〜7:30)</p> <p>7:55 聖歌・笑い</p> <p>8:00 「人類同胞大調和六章経」読誦 岡田 浩二</p> <p>8:20 講話 言葉の力で輝く未来を 櫻本 一子 『夢の地平線』 『生活の智慧365章』</p> <p>9:10 「実相円満講行」実修 櫻本 一子</p> <p>9:30 休憩・バスで幽斎殿へ移動</p> <p>10:00 「入龍宮幽斎殿における神想観」実修 阿部 秀雄</p> <p>10:30 講話(幽斎殿) 病は無い〜神慮への道〜 阿部 秀雄 『夢の地平線』 『生活の智慧365章』</p> <p>11:30 バスで新練成道場へ移動・休憩</p> <p>12:00 昼食休憩</p> <p>12:55 聖歌・笑い</p> <p>13:00 先祖供養説明及び霊牌記載 飯田 信雄</p> <p>13:30 体験談 羽野 椋子</p> <p>13:45 講話 新生の悦び 〜浄心行の意義・説明〜 清水 志郎 『新しい文明を築こう・中巻』</p> <p>14:45 浄心行紙記載 聖経読誦 清水 志郎</p> <p>15:15 休憩・大拝殿へ移動</p> <p>15:30 「先祖・流産児供養祭」 聖経『天使の言葉』 『聖歌歌詞集』</p> <p>16:30 夕食・入浴休憩</p> <p>18:30 講話 父母の愛に導かれて 新宮 隆 『夢の地平線』 『生活の智慧365章』</p> <p>19:20 会場準備</p> <p>19:30 「浄心行」 清水 志郎 聖経「甘露の法雨」 『万物調和六章経』 『聖歌歌詞集』</p> <p>20:40 就寝準備</p> <p>22:00 消灯</p>	<p>4:45 起床</p> <p>5:05 早朝行事 先導・未定 聖経「甘露の法雨」 『日々の祈り』『聖歌歌詞集』</p> <p>6:30 感謝行(15分)</p> <p>6:45 朝食・休憩 (食堂は6:45〜7:30)</p> <p>7:55 聖歌・笑い</p> <p>8:00 経本「大自然讃歌」読誦 清水 志郎</p> <p>8:20 講話 すべてと調和した幸せな生き方 〜神・自然・人間の調和に向けて〜 岡田 浩二 『二百字日記1』『人生の断想』</p> <p>9:10 休憩・笑い</p> <p>9:20 体験談 藤本 和彦</p> <p>9:35 講話 真の祈りは必ず叶えられる 櫻本 一子 『二百字日記1』 『人生の断想』</p> <p>10:25 「祈り合いの神想観」実修 櫻本 一子</p> <p>10:55 休憩・笑い</p> <p>11:10 体験決意発表</p> <p>11:30 結語講話 真理と生活 嵐端 芳樹 『二百字日記1』 『生活の智慧365章』</p> <p>12:20 開会式・使命行進曲 嵐端 芳樹</p> <p>12:30 終了予定</p> <p>昼食をお召し上がりいただけます</p> <p>昼食後に、J R宇治駅と京阪宇治駅までの送りのバスを1本手配いたします。</p> <p>《テキスト》 ・二百字日記1 ・日々の祈り ・夢の地平線 ・新しい文明を築こう・中巻 ・生活の智慧365章 ・人生の断想</p> <p>《行事で使用するもの》 ・聖経四部経 (聖経甘露の法雨・聖経天使の言葉・ 聖経続々「甘露の法雨・聖使命菩薩偈)・ 合本讃歌(観世音菩薩讃歌・大自然讃歌) ・人類同胞大調和六章経 ・聖歌歌詞集</p> <p>《持ち物》 ・洗面用具(シャンプーはありません。 ご持参ください) ・筆記用具 ・替管ス ・ハンカチ ・マイ箸、マイボトル ※売店と自動販売機は撤去いたしました のでご注意ください</p> <p>【奉納金】 ・一泊4,000円 ・子供(3〜12歳)2750円 ・日帰り1,500円 ・子供(3〜12歳)750円</p> <p>22:00 消灯</p>
<p>京阪宇治駅とJ R宇治駅に出迎えるバスを手配いたします。</p> <p>◇昼食前の ・京阪宇治駅 11:45発 ・J R宇治駅 11:55発</p> <p>◇練成開始前の ・京阪宇治駅 12:45発 ・J R宇治駅 12:55発</p> <p>に各駅2回ずつ出迎えます。</p> <p>集合場所：各駅ロータリー(運転手が「生長の家」のプラカードを持っています)</p> <p>※昼食は、宇治別格本山でお召し上がりいただけます。(食堂11:30〜13:00)</p> <p>11:00より受付を開始いたします</p> <p>13:00 聖経「天使の言葉」読誦 櫻本 一子</p> <p>13:20 開会式・挨拶 嵐端 芳樹</p> <p>13:30 講話 現象無し、実相のみ独在 清水 志郎 『日々の祈り』</p> <p>14:20 休憩・笑い</p> <p>14:30 本日の祈りとは 〜神想観は素晴らしい〜 岡田 浩二 『日々の祈り』 ・神想観のプリントを使用</p> <p>15:30 休憩・笑い</p> <p>15:40 喜びの座談会 (Q&A)</p> <p>16:40 夕食・入浴休憩</p> <p>18:25 聖歌・笑い</p> <p>18:30 「観世音菩薩讃歌」読誦 岡田 浩二</p> <p>19:00 講話 あなたは神の子、 運命の主人公! 岡田 伊都子 『日々の祈り』</p> <p>20:00 「浄月月観」実修 岡田 伊都子</p> <p>20:30 就寝準備</p>	<p>会場:大拝殿</p>	

(3頁から続く)と続けているうちに、酒飲みだった父も身体が弱かった母も私の魂を高めてくれたさる観世音菩薩だったと、心の底から感謝することが出来ました。経済的にも何不自由なくやさしいだけの両親だったら、生長の家に触れても深く真理を学べなかったと思います。あの反面教師のような父母であつたればこそ、真理を求めて深く学ばせていただけたのだと思います。色々な体験を通して後期高齢者になり、想像もしていなかったこんなに幸せで心豊かな老後の世界に今、住まわせていただけて感謝、感謝です。もっともっと悦んで、その悦びが神様に届く生活をさせていただけます。宇治の講師の方々、職員の皆様、有難うございます。来年もよろしくお願いいたします。

K. H

(50代)〈女性〉

妹にがんが見つかり、私自身も辛い気持ちで、今日は先祖供養祭に参加し、個人指導を受けたいと参りました。

妹は昨日病院で宣告を受け、現在は



痛みもある辛い状況にあり、恐怖心に包まれてしまっています。

先日、岡田伊都子講師に個人指導を頂き、ご指導いただいた通り行を続けることで、私自身は悲しみ、心配の気持ちから救われ、日々祈り、妹を励まし続けています。私は最近引越しまし、移り住んだ先が宇治別格本山に近しい所だったというのも、何と幸せなことだったかと喜びをかみしめています。

昨日検査結果を知らせるためビデオ通話で話した妹は、恐怖心と辛さで暗い顔をしていました。先程「笑いの練習」の最中にビデオ電話をかけて来ました。「笑いの練習」を見せると一緒に笑っていました。しばらく話しましたが、今日は明るい顔をしていました。講話を聴いて、私が明るくなりました。私が明るくなるのが妹の病気という不完全な現れを消すことだったと、講話を聴いて気付きました。

妹の実相を唯々観て、唯々愛を尽く

したいと思いました。宇治はやっぱり私の心のオアシスです。有難うございました。

S. M

(30代)〈男性〉

久しぶりに「一日講話」に参加させていただきました。とても気持ちが悪くなりませんでした。いつも現象の世界ではかり生きてるので、目の前の出来事に一喜一憂することがよくあります。でも、現象の奥にある実在にこそ本質があることを忘れてはいけないと思えました。

岡田浩二講師の「物質である現象に振り回されると立場による衝突や損得の二元論に捉われる」というお話は、まさにその通りだと思いました。形にはかりつついっし傾くことが多いのですが、もっと人間の本质を大切にしたいと思っています。

清水講師が話されていた「子供たちの行動の中で、楽しむ心のままに生きる姿に手段や捉われはないのである」ということが、改めて自分の生き方や

心の状態について観つめなおす機会になりました。有難うございます。

A. B (60代)〈女性〉

夫の糖尿病と腎臓病の食事作りに悩んでいました。減塩から目を背けたい夫に対して、毎日毎食、減塩のことを口にする私でした。減塩について前向きに取り組まない夫に対する不満と将来の不安でいっぱいでした。今年最後の浄心行を受けて心を晴らしたいと思いましたが。



講話では「現象の奥に神の子があり現象は実体がない」「潜在意識には前世の記憶も含まれている」「自分の人生のシナリオは自分の心でいつでも何度でも書き直せる」「私が笑えば両親も先祖も笑っている」等新鮮な言葉がいっぱい入ってきました。

浄心行では両親が近くに感じましたし、義父には心配をかけていることを思い、感謝を込めて呼び続けました。また、清水講師に個人指導を頂きました。「一日講話」を受講してもなお、私は核心の部分を押さえていませんでした。「神様以外にはない」「神の生命を喜ぶ」「神は霊的悦びである」。私はようやくそこにたどり着けたと感じました。浄心行、個人指導、おいしい食事、体験談もすべて素晴らしく、すべてが詰まった一日！本当にありがとうございました。

R. R (50代)〈女性〉

九月より、毎週の土日の講話を楽しみに宇治に通いました。

「あなたは神の子です。そのまま神の子です」と、毎朝から「神の子シャワー」を浴びて、それがとても嬉しくて「一日講話」が楽しみでした。

以前は、日々仕事に家事に追われ、現象世界にどっぷりつかり、イライラしたり焦ったり、不平不満の心で他人を

第50回 末一稲荷神社初午祭
令和6年2月12日(月) 11時～12時



* 祈願申込書の締め切りは、郵送の場合は2月5日(月)迄、窓口へ直接お持ち頂く場合は、11日(日)午後5時迄です。祭典中、神社前での参拝はできませんが、石段下で参拝はできます。祭典終了後は、御神前で参拝できます。12日は参拝者の方は食堂のご利用ができません。また、甘酒接待はありません。

批判したりで、「これは違うな」と感じつつ過ぎていました。職場では、「私がやらなければ回らない」と「我的心」で必死に頑張つて、その結果余裕がなくなり疲れていました。

そんな時、腱鞘炎になり仕事を休むことになりました。そのおかげで「一日講話」を受講できるチャンスが生まれました。

今日も岡田浩二講師の「肉体のどこを探しても分解しても、実体があるものは何も出てこない」の言葉に、「肉体人間とは何？私とは何？」と、難しいとは思いましたが、毎回の実相と現象の話をお聴かせいただいているお蔭で解りやすかったです。「善くなりたいと思つのは、本質が素晴らしいから」と聴いて、自分を素晴らしいと認めていなかったことに改めて気づかせていただきました。

岡田伊都子講師の「ご飯を食べて笑っているのは、安心しているから」のお話で、「だしかに！飲み込んだ後どうなっているのかいちいち考えたことなかったな」と、改めて安心していられることの有難さを思いました。

清水講師は「光が出てますわ！善一元ですわ！自他一体なんですわ！現象はほっとけなんですわ！神の子から出発しないよダメなんですわ！」「何が現れてもいいね！いいね！ですわ！」と：毎回毎回、何度も何度もこの言葉を身振り手振りで行われて、その力強い言葉が嬉しくて、ホッとして思わず笑つてしまいます。家に帰つてからも清水講師の言葉が頭に浮かんで嬉しくなります。

榎本一子講師のお話を聴くと、故・榎本恵吾講師と重なります。「喜んだらいいんです」と言われて、ぞっかあ、私にはあなが足りないこれが足りない自分を責めていたな。神の子だとそのまま喜んでいいんだ」と、こう思つたら、

宇治別格本山

研修生感想文

E. R (10代) (男性)

今日の講話で、「自分の力で行ずる

自分を放せて心が軽くなりました。

どの講師もあの手この手で真理をお話しされて、同じ話を毎回聴いているはずですが、毎回感動しました。浄心行も毎回素晴らしい、心の埃を宇治に捨てて気持ちよく帰りました。

最近道を歩いているときにも、家事をしているときにも「私は神の子愛と光なり、嬉しいな、楽しいな、有難いな」という習慣ができてきました。有難うございます。



今年一年本
当に有難うご
ざいました。
来年もよろしく
お願いいたします。

のではなく、内なる神様が行ずる」という大切なことを教えていただきました。行は救われるためにやるのではなく、悟るためにやるのでもなく、既に

「救われ済みの完全円満の生命が行ずる。自分の力はゼロ、自分の力はない」と聞いて嬉しくなりました。

今まで自分の力だけを頼りに、それしか幸せになる方法はないと思ひ、ごんなの本当の自分ではない。お前はもっとやれるはずだ」と自分を責めてもがいて幸福をつかみに行こうとしていました。自分の力で幸せになるなんてハードモードすぎるやろう」となっていました、苦しかったです。

でも現象の、肉体の自分の力はゼロだった！必要なかった！と知り、すぐ楽になりました。肉の自分、有限なる自分を「ゼロだ、ゼロだ」とどんどん放つことで、本来の神性がどんどん出てくる、神様が出てくる。

愛をこめて行ずる行いはすべて神であるから、全てを生かす働きができてくる。自分の個のための悟りなどどうでもよくなる。全なる生命が光る。そして、全宇宙にそれが広がり、世界が平和になる。僕のこの苦しみは取れるし、世界平和が実現する。この自覚、この祈りは一石二鳥です。ここをずっと深めていきます。

N. T (40代) (男性)

― T 関係の企業の仕事や人間関係で悪戦苦闘し、どこへ行つて何をすべきか迷い、不安、焦燥、圧迫感を感じていました。しかし、研修生活を二週間ほどさせていたから少しずつではあります、マイナスイメージからくる疲労ストレスがためこまれず、解消されていつているという実感が出てきました。

本日の第一講話 岡田浩二講師の「罪本来なし」の講話では、罪とは「神の子を自分で包む」との内容の話があり、職場での競争を思い浮かべました。どうしても競争が激しくなると我欲が出てしまうことで、自己限定、自己正当化に走っていたことを気づかせていただきました。

第二講話の小野講師の「光を当てた時間は消える」(浄心行の説明)では、「潜在意識にたまっていったものを、最大九十五パーセントも浄化できる」との内容に疑いはあつたものの、とにかく信じてみるしかない」と心に決めて、浄心用紙に記載しました。



いざ浄化炉の前で、ろうそくの火に付ける前から不思議と心が暖かくなり、解放感が大きくなりました。実際に火をつけて燃える様子を見ていると、徐々に心身が楽になり、浄化されていることを実感しました。

第三講話の岡田伊都子講師の「父母の愛に導かれて」のご講話では「大自然の恵みに生かされていることは愛されている、許されている、恵まれていると感謝すべきこと」と話され、改めて生かされていることを感じました。特に愛されていることについて、「神様の愛は無限愛であつて、無償、無条件の愛はどんな問題でも解決が出来る」との内容に、希望が強く持て、必ず乗り越えられるという喜びが伝わってきました。一年の終わりに良い経験が出来ました。

〈神癒祈願のお礼状〉



理想の場所に引越し

A・D (女性)

娘の家族は地盤がしっかりしていて天災がなく、実家の近所で、交通の便が良い土地を探していた為、祈願を出させていただきました。祈願を出して半年後に理想通りの場所が見つかり、実家近くの新築賃貸マンションに引越すことが決まりました。ありがとうございます。

長女が出産

N・K (女性)

昨年夏よりお願いしておりました長女の安産祈願ですが、予定日より二週間早かったものの、十月に安産致しました。

お陰様で元気にすくすくと育っております。早速聖使命会に入会させていただきました。ありがとうございます。

検査で異常なし

H・M (女性)

先月、お腹に痛みがあり様子をみてい



〈海外から写経のお礼状〉

大腸がんが消えた

K・M (女性)

この度、知人の大腸がんの治療を願って、聖経『甘露の法雨』の「人間」の項目を写経させていただきました。写経の功德のおかげで転移した部分のがんが消え、快方に向かっていることを、ご報告させていただきます。

ましたが、心配になり病院へ行きまして。血液検査をし、「何もなければ連絡しませんが、何かあれば連絡します」と言われました。連絡のないことを祈り、神癒祈願を出させていただきました。ドキドキしながら毎日を過ごしていましたが、病院からの連絡はなく、今回も神様に助けていただき本当にありがとうございます。

知人のがんが見つかった時は既にステージ四で、肝臓や肺に転移してしまい、手術で切らなければいけないと告知されました。その手術の前に抗がん剤治療でがんを縮小させることから始まりました。そしてCTやMRIで確認したところ、なんと肺と肝臓に転移していたがんが失くなっていったとのことでした。医師も驚いて、肺と肝臓の手術は必要なくなり、大腸がん切除のみに切り替わりました。大腸がんも当初大きかったものが、わずか一センチ弱まで小さくなっておりました。写経祈願のおかげで助けていただきましたことを、心より感謝いたします。ありがとうございます。

◆ 2月 宇治別格本山で行われる行事 ◆

11日(日)10:00～ 自然災害並びに世界規模感染症慰霊塔月次祭

12日(月)11:00～ 末一稻荷神社初午祭

13日(火)10:00～ 宝蔵神社月次祭

全国流産児無縁霊供養塔供養月次祭

19日(月)10:00～ 末一稻荷神社月次祭・精霊招魂神社月次祭

※すべて無参列です。参列はご遠慮ください。

★ オンライン個人指導(無料)の案内 ★

時間：9:20～12:00、13:00～16:00

※お申し込みにより日程を調節します

担当講師：清水志郎本部講師、榎本一子講師、岡田浩二講師

使用媒体：Zoomまたはメッセージ

お申し込み方法：

メールアドレス rensei@uji-sni.jp またはFacebookページ「生長の家宇治別格本山」までメッセージをお願い致します。メッセージにお名前、電話番号・希望日時を記入し送信してください。担当講師等の連絡事項を返信いたします。



3月1日(金)～3日(日)の短期練成会開催(詳細は別頁のプログラムに記載)が決定しております。※短期練成は毎月、第一金曜日～日曜日に開催する予定となっております。

他の週の土日は「一日講話」を開催いたします。詳細につきましては、ホームページまたはFacebookで確認するか、電話でお問い合わせください。



宗教学法人 生長の家 宇治別格本山
京都府宇治市宇治塔の川 32
Tel.0774-21-2151
www.uji-sni.jp/

ISO 14001 認証取得



この印刷物は古紙配合の再生紙を使用し、自然にやさしい大豆油インクで印刷しています。